長谷川健君

作 作 Ж 歌

君

紅天かなた さす朝き 陽も映ゆる 大鷲舞 (i ż

天より落つる

カムイの瀑布

夜気高まりて地に轟くや 銀ぎん 漢ん の群は 星レ

きらめくや

大いなる 北天望み 能力求めん 九十路 からもと からもと からもと

はゆ連峰の

北ばなれば 猛き心を の樹海り 深遠成して

なを呑み込む

月き 静じ 寂ま の中に

あよ

北に土と

んと飲む

果て無き眺望 駆き立てぬ

鳳雛の 臥^{ふくりゅう} の。 の。 翼ば 牙ば 深淵潜み 時機を待つ

誇り語れ

h

現在記念祭いまきねんさい

でよ

はや九十路 九十路

滾りほとば t

お